

第1編

愛知の男女共同参画社会形成の状況

基本データ

1 人口

2021年10月1日現在の人口は7,516,008人、うち女性は3,770,653人で、男性より25,298人多い。(表1)

年齢3区分別人口の割合をみると、15歳未満の年少人口の全体に占める割合は減少傾向にある一方、65歳以上の老人人口の割合は増加している。(図1・図2)

また、男女人口比率では、64歳までは男性の割合が女性を上回っているが、65歳以上では逆に女性の割合が男性を大きく上回っている。(図3)

人口ピラミッドでみると、近年の出生者数の減少によりピラミッドのすそが次第に狭まり、「ひょうたん型」に近い形になっている。(図4)

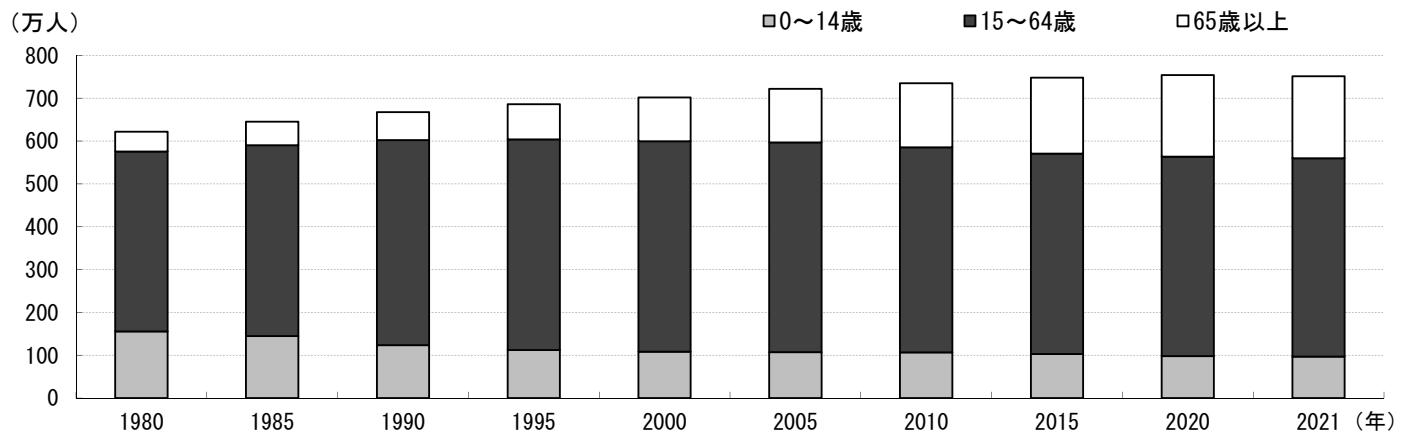
表1 年齢3区分別人口の推移

		総数(人)				割合(%)		
		総数	0~14歳	15~64歳	65歳以上	0~14歳	15~64歳	65歳以上
女性	1980年	3,109,332	757,244	2,089,215	262,351	24.4	67.2	8.4
	1985年	3,226,448	705,045	2,200,786	319,638	21.9	68.2	9.9
	1990年	3,335,776	603,488	2,339,593	389,207	18.1	70.1	11.7
	1995年	3,429,156	547,081	2,404,704	474,670	16.0	70.1	13.8
	2000年	3,517,602	527,761	2,402,418	579,363	15.0	68.3	16.5
	2005年	3,615,710	521,468	2,384,507	697,140	14.4	65.9	19.3
	2010年	3,706,499	519,487	2,334,108	827,335	14.0	63.0	22.3
	2015年	3,742,284	499,218	2,261,946	981,120	13.3	60.4	26.2
	2020年	3,780,913	477,654	2,243,817	1,059,442	12.6	59.3	28.0
	2021年	3,770,653	470,033	2,234,731	1,065,889	12.5	59.3	28.3
男性	1980年	3,112,306	798,115	2,113,090	199,862	25.6	67.9	6.4
	1985年	3,228,724	741,684	2,257,381	227,585	23.0	69.9	7.0
	1990年	3,354,827	633,295	2,445,228	267,076	18.9	72.9	8.0
	1995年	3,439,180	573,911	2,514,391	344,356	16.7	73.1	10.0
	2000年	3,525,698	553,519	2,512,439	440,636	15.7	71.3	12.5
	2005年	3,638,994	548,030	2,516,565	551,422	15.1	69.2	15.2
	2010年	3,704,220	545,767	2,457,337	664,750	14.7	66.3	17.9
	2015年	3,740,844	525,904	2,418,353	796,587	14.1	64.6	21.3
	2020年	3,761,502	502,734	2,410,818	847,950	13.4	64.1	22.5
	2021年	3,745,355	495,204	2,397,822	852,329	13.2	64.0	22.8

※各年10月1日現在 ※年齢不詳があるため、年齢別の合計は総数と同一にならない。

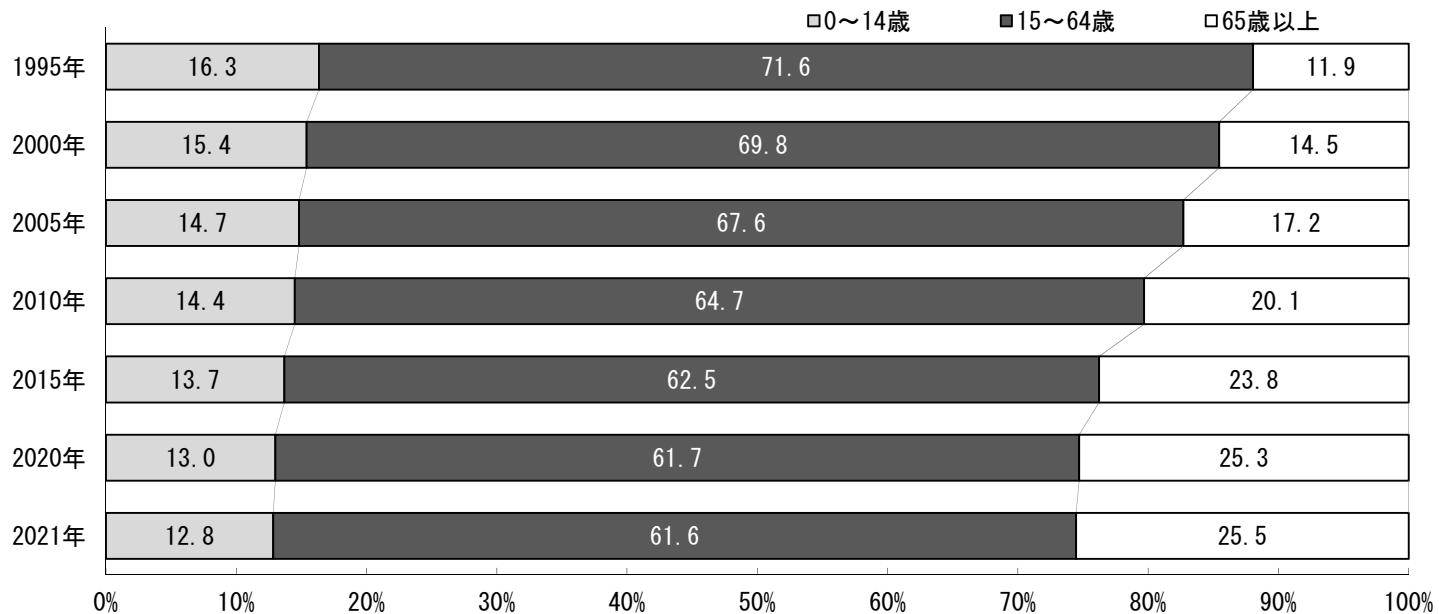
資料：2021年は県県民文化局「あいちの人口」、それ以外は「国勢調査」（総務省）

図1 年齢3区分別人口推移



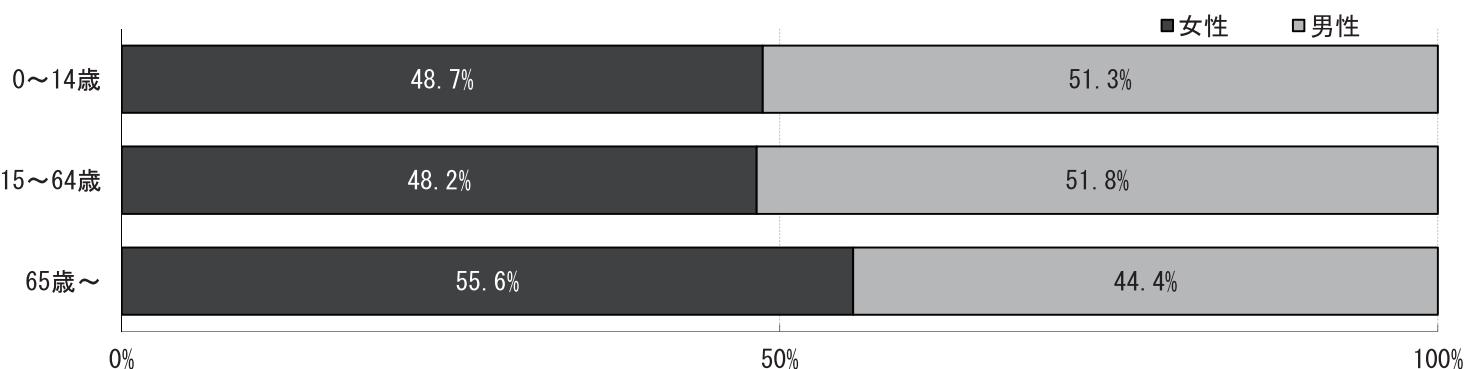
資料：2021年は県県民文化局「あいちの人口」、それ以外は総務省「国勢調査」

図2 年齢3区分別人口の割合の推移



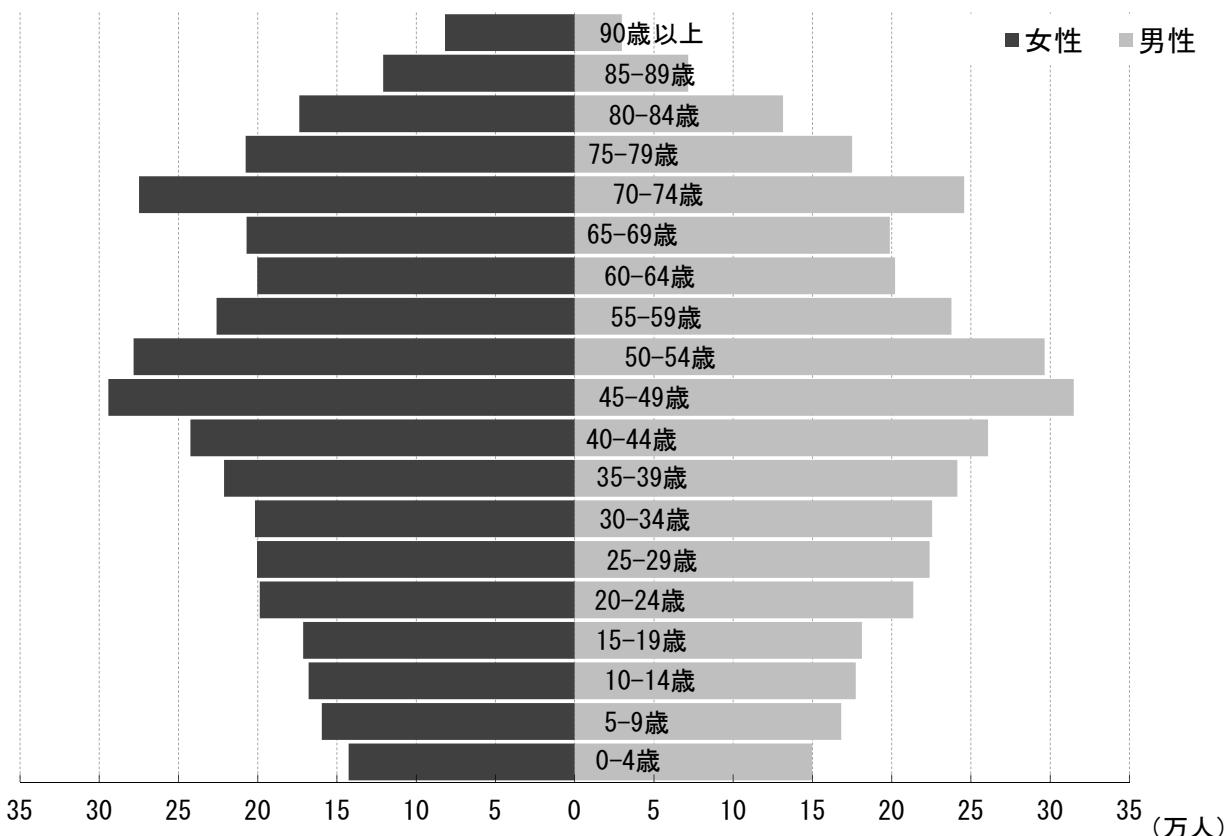
資料：2021年は県県民文化局「あいちの人口」、それ以外は総務省「国勢調査」

図3 年齢3区分別の男女人口比率（2021年10月1日現在）



資料：県県民文化局「あいちの人口」

図4 人口ピラミッド(2021年10月1日現在)



資料：「あいちの人口」(県県民文化局)

2 配偶関係

2020年の50歳時未婚率は、女性が14.51%、男性が26.99%で、男性が女性を12.48ポイント上回っている。(表2)

2000年から2020年までの年齢区分別未婚率の推移をみると、男女ともに各年代の未婚率が上昇している。特に、45~49歳の未婚率は、女性は4.7%から15.7%(3.3倍)、男性は14.5%から28.9%(2.0倍)に、それぞれ大幅に上昇している。(表3・図5)

また、2021年の平均初婚年齢は、女性29.0歳、男性30.7歳で、女性は前年と同値で、男性は前年より低下した。(図6)

2021年の婚姻の件数及び率は、前年より減少した。また、2021年の離婚の件数及び率も前年より減少した。(表4)

表2 50歳時未婚率の推移

	女性 (%)						男性 (%)					
	1980年	1990年	2000年	2010年	2015年	2020年	1980年	1990年	2000年	2010年	2015年	2020年
愛知県	4.67	3.46	4.29	8.30	11.97	14.51	2.22	4.94	12.24	18.67	23.23	26.99
全 国	4.45	4.33	5.82	10.61	14.89	17.81	2.60	5.57	12.57	20.14	24.77	28.25

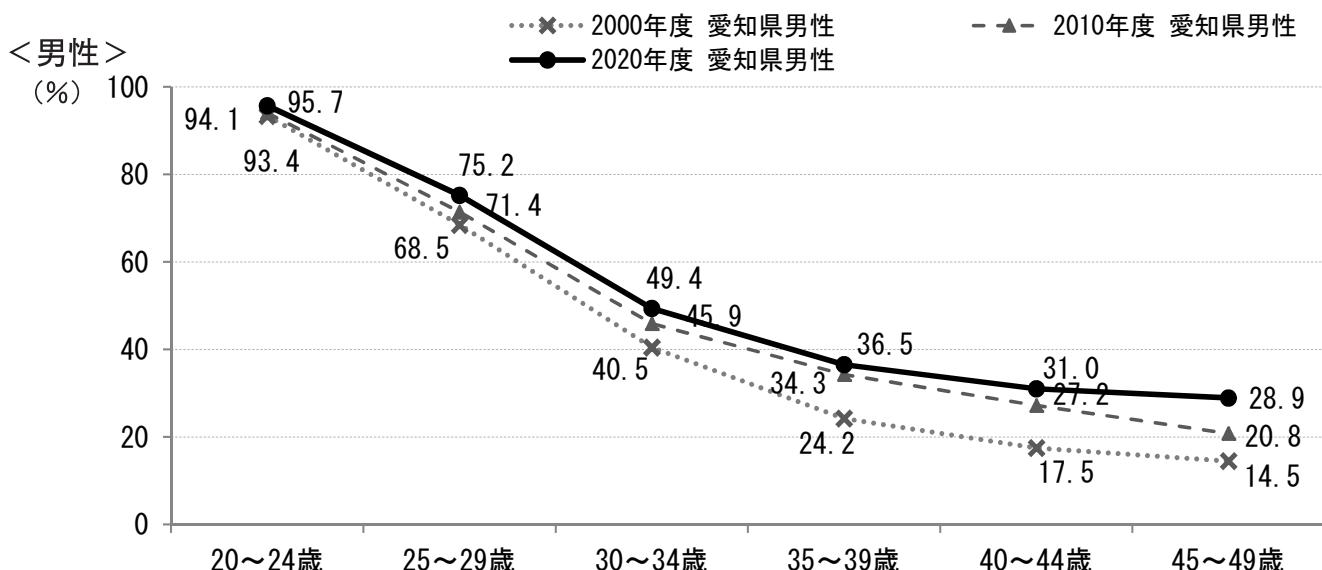
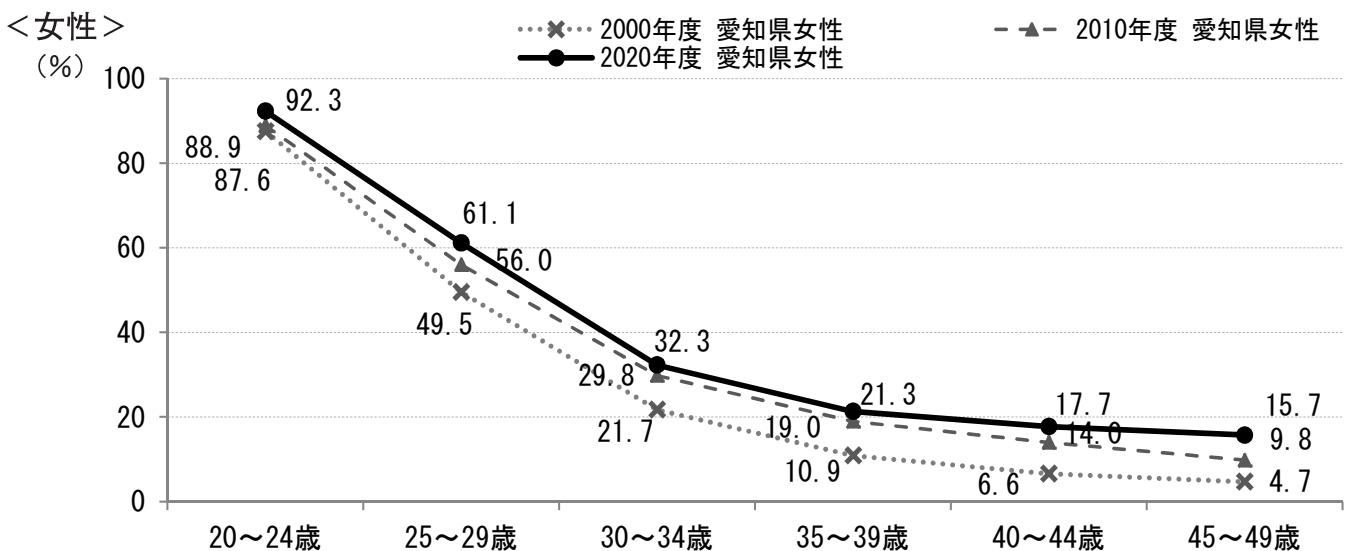
資料：国立社会保障・人口問題研究所「人口統計資料集2020」

表3 年齢区分別未婚率の推移

		女性 (%)					男性 (%)				
		2000年	2005年	2010年	2015年	2020年	2000年	2005年	2010年	2015年	2020年
20～24歳	愛知県	87.6	88.0	88.9	91.0	92.3	93.4	93.5	94.1	95.2	95.7
	全 国	88.0	88.7	89.6	91.8	93.0	92.9	93.5	94.0	95.3	95.7
25～29歳	愛知県	49.5	55.8	56.0	57.4	61.1	68.5	71.8	71.4	72.8	75.2
	全 国	54.0	59.1	60.3	63.2	65.8	69.4	71.4	71.8	74.6	76.4
30～34歳	愛知県	21.7	27.1	29.8	29.9	32.3	40.5	45.7	45.9	46.3	49.4
	全 国	26.6	32.0	34.5	36.6	38.5	42.9	47.1	47.3	49.8	51.8
35～39歳	愛知県	10.9	15.3	19.0	20.4	21.3	24.2	30.0	34.3	34.5	36.5
	全 国	13.9	18.7	23.1	25.5	26.2	26.2	31.2	35.6	37.3	38.5
40～44歳	愛知県	6.6	9.6	14.0	16.2	17.7	17.5	21.4	27.2	29.5	31.0
	全 国	8.6	12.2	17.4	20.5	21.3	18.7	22.7	28.6	31.9	32.2
45～49歳	愛知県	4.7	6.5	9.8	13.2	15.7	14.5	16.5	20.8	24.9	28.9
	全 国	6.3	8.3	12.6	17.1	19.2	14.8	17.6	22.5	27.4	29.9

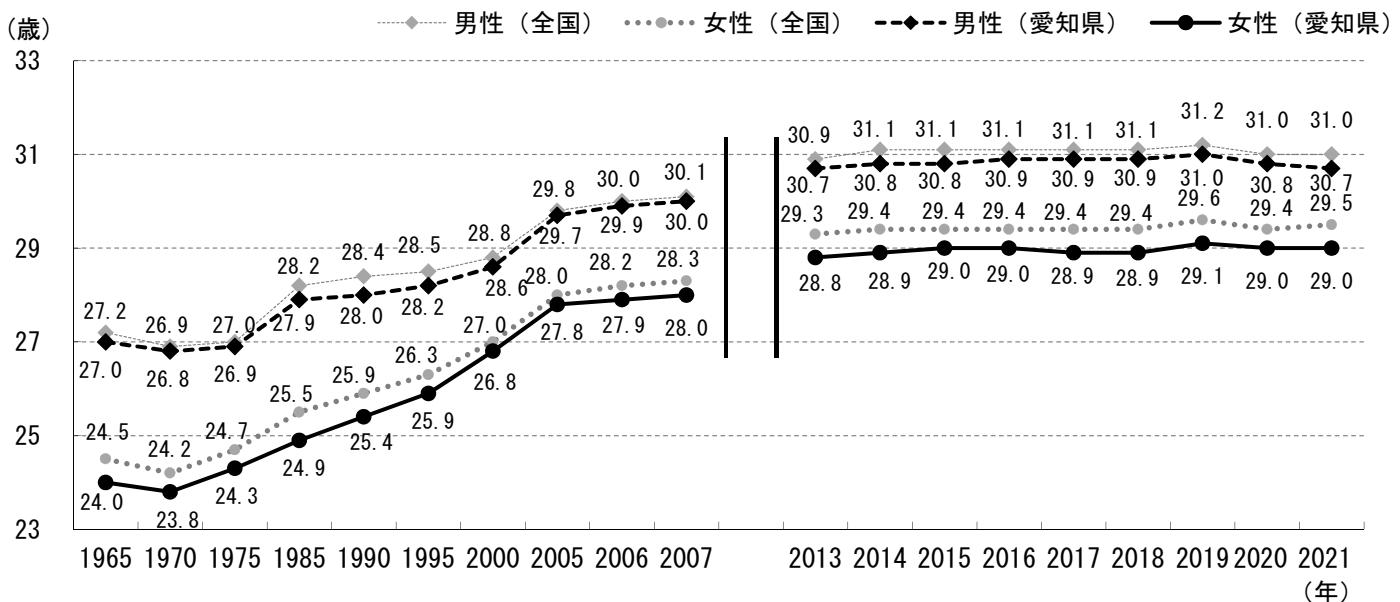
資料：総務省「国勢調査」

図5 年齢区分別未婚率の推移



資料：総務省「国勢調査」

図 6 平均初婚年齢の推移



※2020 年以前の数値は確定数である。

資料：県保健医療局「2021 年愛知県の人口動態統計（概数）の概況」

表 4 婚姻・離婚の件数及び率の推移

	婚姻		離 婚		
	件数 (件)	率 (人口千対)	件数 (件)	率 (人口千対)	
愛知県	1975年	52,212	8.9	5,430	0.92
	1980年	42,811	6.9	6,550	1.06
	1985年	40,875	6.4	7,766	1.21
	1990年	42,060	6.3	7,998	1.21
	1995年	48,022	7.1	10,405	1.54
	2000年	48,391	7.0	13,841	2.00
	2005年	43,948	6.2	13,997	1.97
	2006年	46,374	6.5	13,861	1.94
	2007年	46,940	6.5	13,772	1.92
	2008年	47,120	6.5	13,527	1.88
	2009年	45,790	6.3	14,513	2.01
	2010年	45,039	6.2	14,253	1.97
	2011年	42,425	5.8	13,451	1.85
	2012年	42,704	5.9	13,494	1.85
	2013年	42,302	5.8	13,077	1.79
	2014年	41,414	5.7	12,782	1.75
	2015年	41,058	5.6	13,102	1.79
	2016年	40,676	5.6	12,465	1.70
	2017年	40,072	5.5	12,471	1.70
	2018年	39,117	5.3	12,653	1.73
	2019年	39,933	5.5	12,342	1.69
	2020年	35,390	4.9	11,713	1.61
	2021年	33,508	4.6	11,129	1.53
全 国	2021年	501,116	4.1	184,386	1.50

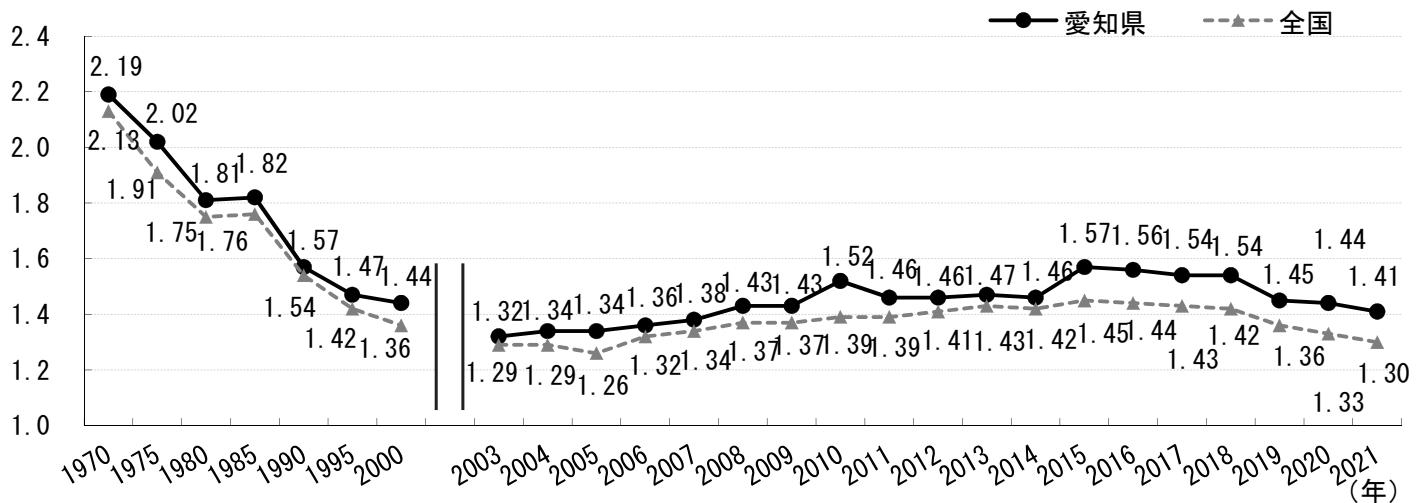
※2020 年以前の数値は確定数である。

資料：県保健医療局「2021 年愛知県の人口動態統計（概数）の概況」

3 合計特殊出生率

合計特殊出生率は、2015年に上昇し、以降は横ばいで推移していたが、2019年に2014年と同程度まで低下し、2021年はさらに低下した。

図7 合計特殊出生率の推移



※2020年以前の数値は確定数である。

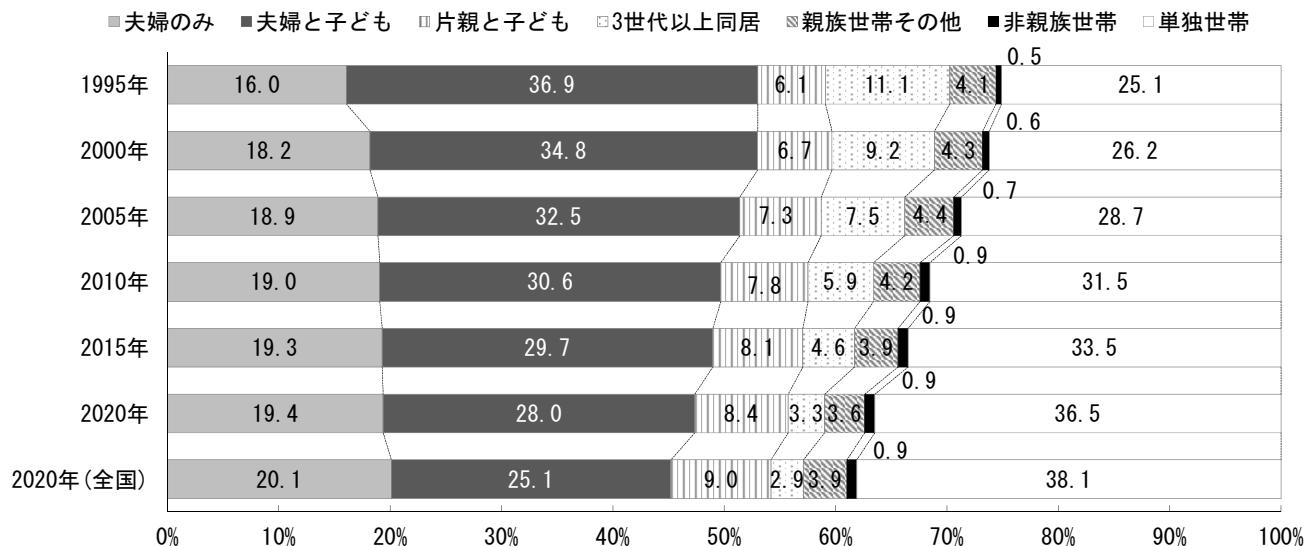
資料：県保健医療局「2021年愛知県の人口動態統計（概数）の概況」

4 世帯

2020年的一般世帯総数は3,233,126世帯で、核家族世帯（夫婦のみ、夫婦と子ども、片親と子ども）の割合は55.7%である。

1995年から2020年の推移をみると、夫婦のみ、片親と子ども、単独世帯の割合が増加したのに対し、夫婦と子ども、3世代以上同居の割合が減少した。

図8 一般世帯の家族類型別割合の推移



資料：総務省「国勢調査」

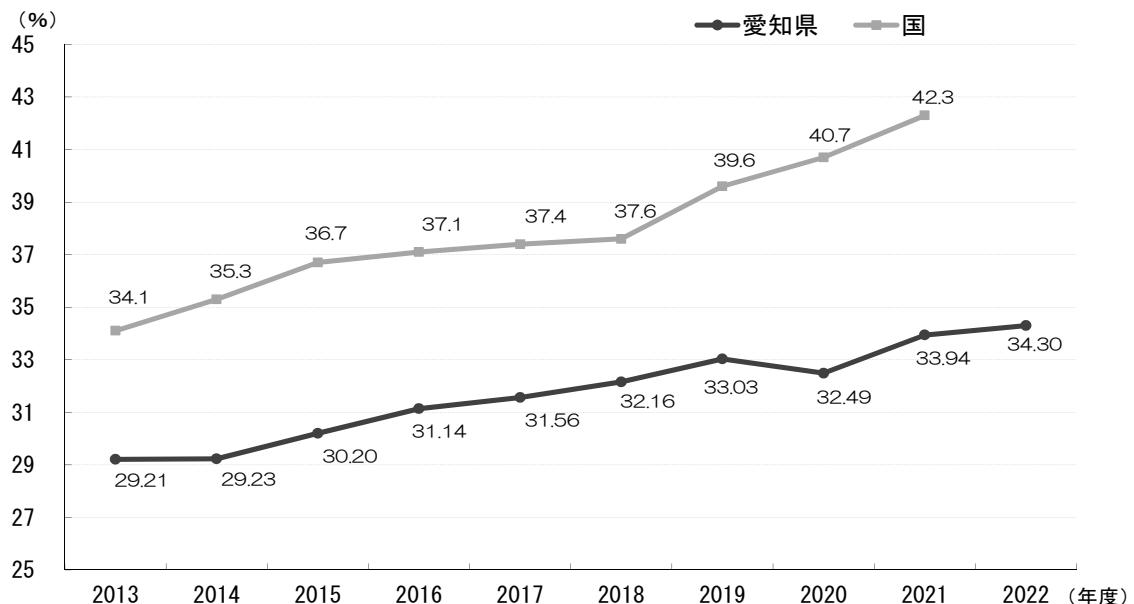
I あらゆる分野における女性の活躍の促進

1 政策・方針決定過程への女性の参画の拡大

(1) 県の審議会等委員への女性の登用

2022年4月1日現在の県審議会等委員数は1,178人（前年度1,152人）、うち女性数は404人（391人）で、女性の登用率は34.30%（33.94%）となっている。

図9 審議会等委員への女性の登用率の推移



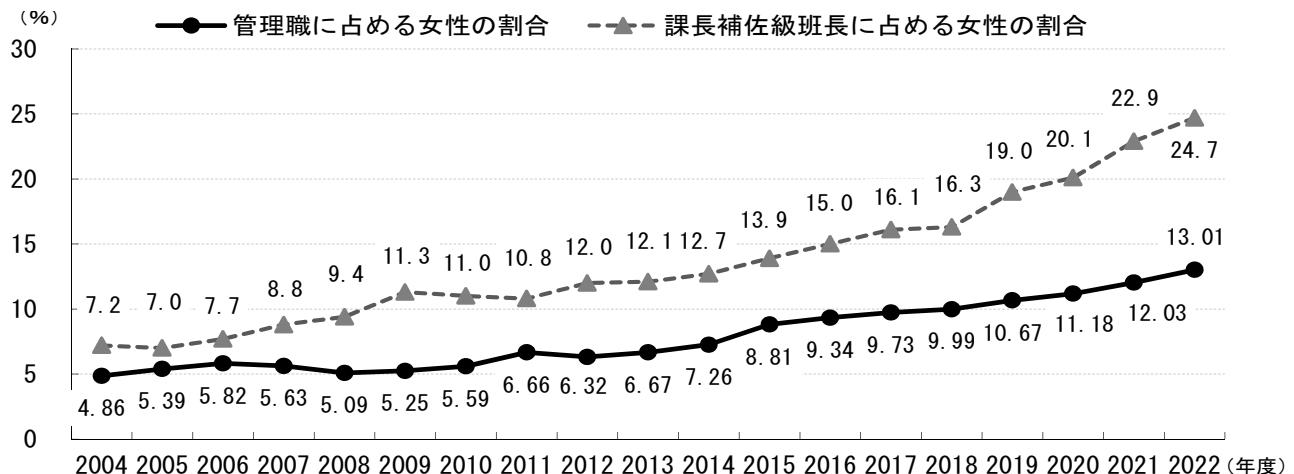
※2022年度の国データは、調査結果が出ていないため空欄としている。

資料：県県民文化局、内閣府「国の審議会等における女性委員の参画状況調べ」

(2) 県の管理職等への女性の登用

2022年4月1日現在の県職員の管理職に占める女性の割合は13.01%（前年度12.03%）、課長補佐級班長に占める女性の割合は24.7%（22.9%）となっている。

図10 県職員の管理職に占める女性割合の推移

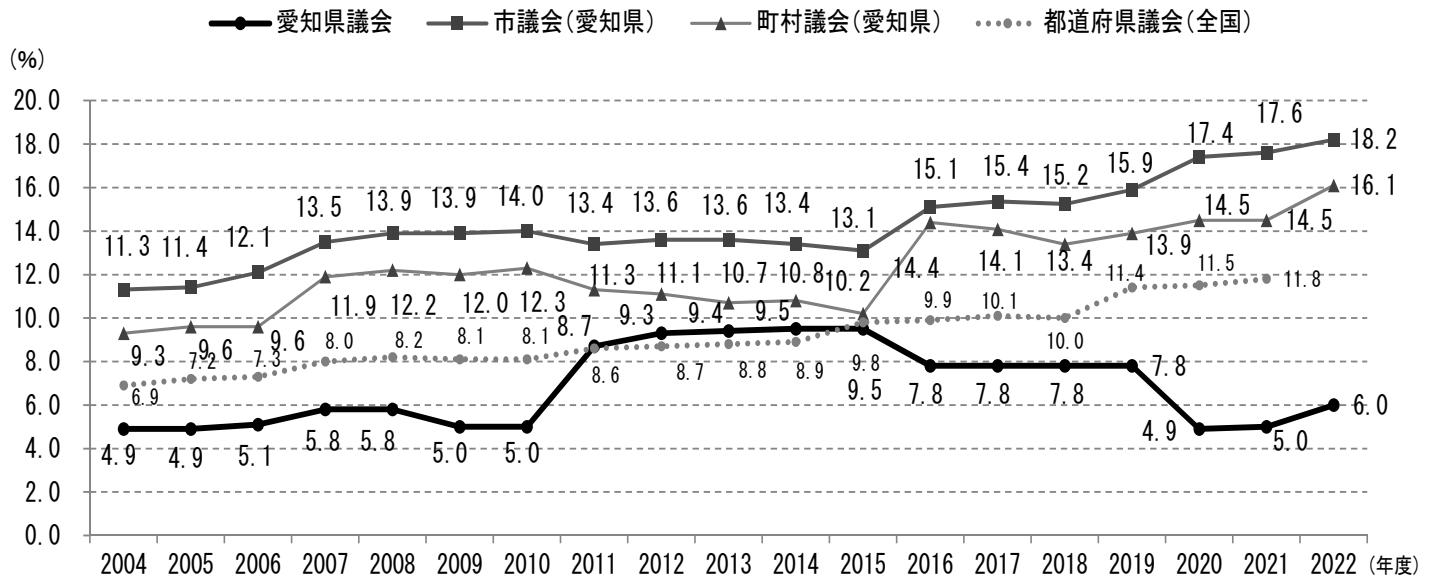


資料：県人事局

(3) 地方議会に占める女性の割合

2022年4月1日現在の地方議会に占める女性の割合は、県議会6.0%（前年度5.0%）、市議会18.2%（17.6%）、町村議会16.1%（14.5%）となっている。

図11 地方議会に占める女性割合の推移



※市議会には、政令指定都市の市議会を含む。

※愛知県議会は、2002年度（3月31日現在）、2003～2015年度（12月31日現在）、2016～2022年度（4月1日現在）としている。

※全国データは、各年12月31日現在とする。2022年度のデータは調査結果がないため空欄としている。

資料：2022年度は県議会事務局、県県民文化局

それ以外は、総務省「地方公共団体の議会の議員及び長の所属党派別人員調等」

2 地域活動への参画

自治会長に占める女性の割合は、2021年4月1日現在6.2%（前年度6.0%）となっている。

図12 自治会長に占める女性の割合



資料：内閣府「地方公共団体における男女共同参画社会の形成又は女性に関する施策の推進状況（令和3年度）」

3 就業の状況

(1) 労働力人口の状況

2021年の本県の15歳以上人口に占める労働力人口比率は、女性が55.6%、男性が74.8%となっている。

表5 労働力人口（15歳以上）

区分	総数(a) (千人)	15歳以上人口 労働力人口				非労働力 人口(千人)	労働力 人口比率 (b/a)	完全 失業率 (c/b)
		総数(b) (千人)	男女比	うち就業者 (千人)	うち完全 失業者(c) (千人)			
女性	愛知県	3,296	1,831	42.9%	1,786	44	1,462	55.6%
	全国	57,110	30,570	44.6%	29,800	770	2,650	53.5%
男性	愛知県	3,257	2,437	57.1%	2,376	61	818	74.8%
	全国	53,320	38,030	55.4%	36,870	1,160	15,260	71.3%
総数	愛知県	6,554	4,268	100.0%	4,162	106	2,280	65.1%
	全国	110,440	68,600	100.0%	66,670	1,930	41,750	62.1%

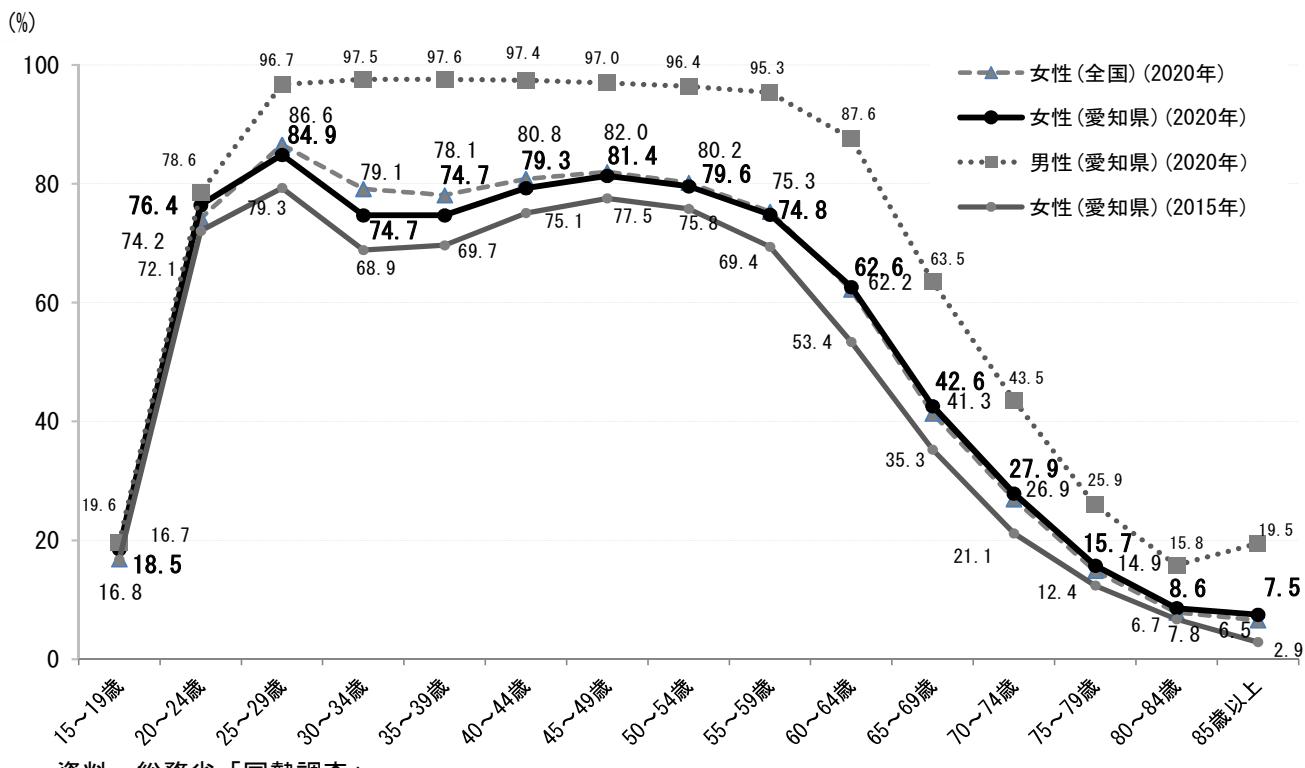
※表中の数値は、数値に分類不能及び不詳の数を含む。また四捨五入の関係で、総数と内訳の合計とは必ずしも一致しない。

資料：県県民文化局「2021年平均あいちの就業状況」、総務省統計局「2021年労働力調査（年次）」

(2) 女性の労働力率

2020年の女性の労働力率を見ると、25歳～29歳の84.9%と45～49歳の81.4%を頂点に、30～34歳の74.7%を谷底とするM字型カーブを描いている。2015年と比べると、M字カーブの底は上昇した。

図13 年齢階級別労働力率



資料：総務省「国勢調査」

(3) 平均勤続年数

2021年の平均勤続年数は、女性が9.0年で全国45位、男性が14.4年で全国5位と、本県の平均勤続年数の男女格差（順位）は全国で一番大きくなっている。

表6 男女の労働者の平均勤続年数(全国、愛知県)

区分		2020年		2021年	
		平均勤続年数	全国順位	平均勤続年数	全国順位
女性	愛知県	8.4年	47位	9.0年	45位
	全 国	9.3年	-	9.7年	-
男性	愛知県	13.7年	14位	14.4年	5位
	全 国	13.4年	-	13.7年	-

資料：厚生労働省「令和3年賃金構造基本統計調査」

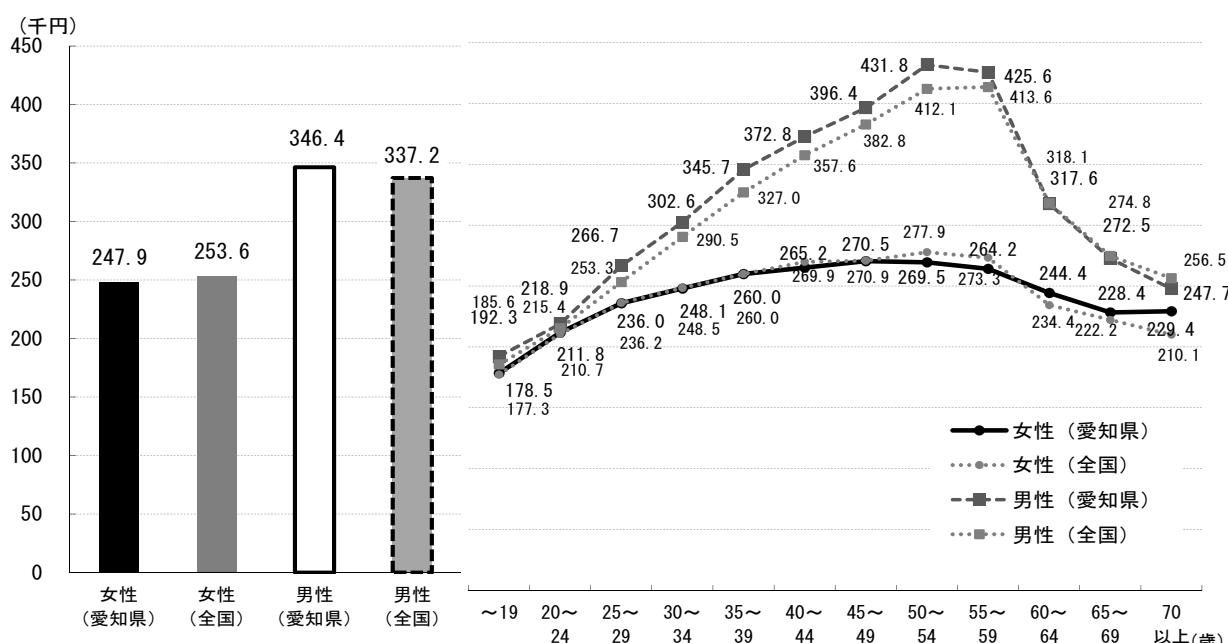
(4) 給与

2021年の県内労働者（短時間労働者を除く）の所定内給与額は、女性が約247,900円（前年254,100円）、男性が約346,400円（341,700円）で、女性の給与額は男性の71.56%（74.36%）であり、男女の賃金比率は全国45位となっている。

表7 性別、所定内給与額(全国、愛知県)

区分		2020年		2021年	
		現金給与額	全国順位	現金給与額	全国順位
女性(a)	愛知県	254.1千円	5位	247.9千円	9位
	全 国	251.8千円	-	253.6千円	-
男性(b)	愛知県	341.7千円	5位	346.4千円	4位
	全 国	338.8千円	-	337.2千円	-
男女差 (b)-(a)	愛知県	87.6千円	43位	98.5千円	47位
	全 国	87.0千円	-	83.6千円	-
男女比率 (a)/(b)	愛知県	74.36%	34位	71.56%	45位
	全 国	74.32%	-	75.21%	-

図14 年齢階級別所定内給与額



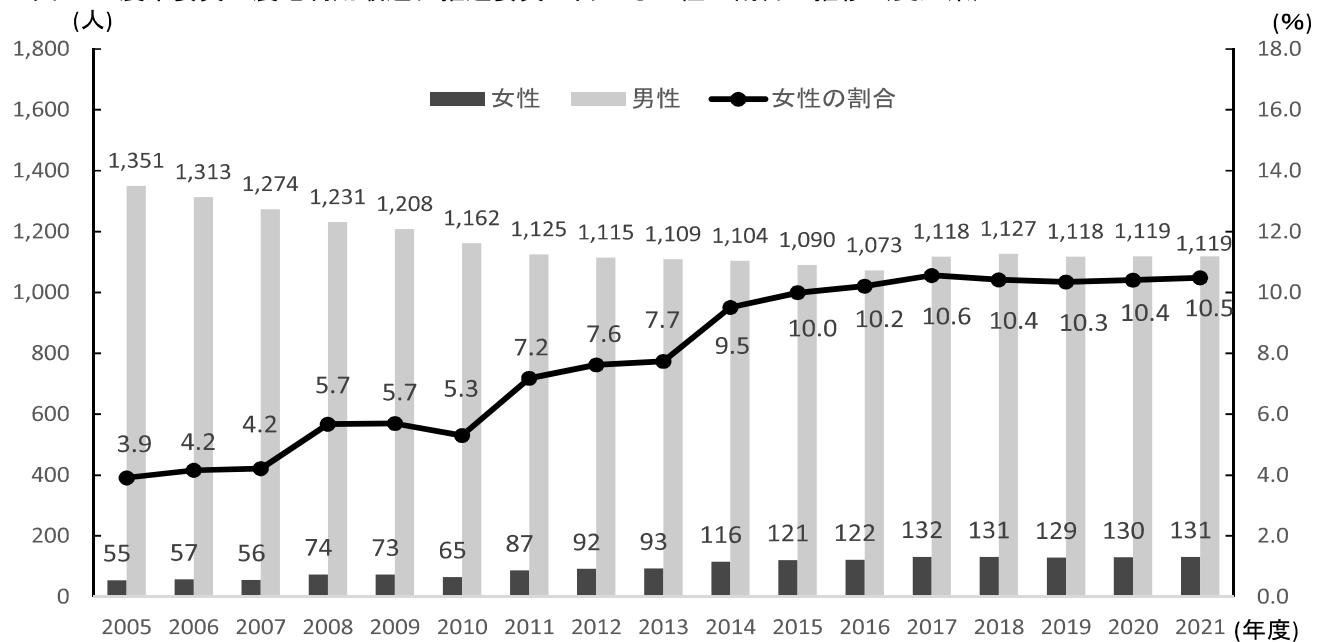
資料：厚生労働省「令和3年賃金構造基本統計調査」

4 さまざまな分野における男女共同参画の推進

(1) 農業委員等に占める女性の割合

2021年3月31日現在の県内の農業委員・農地利用最適化推進委員の数は1,250人(前年度1,249人)、うち女性数は131人(130人)で、女性の割合は10.5%(10.4%)であり、前年度より0.1ポイント増加した。

図15 農業委員・農地利用最適化推進委員に占める女性の割合の推移(愛知県)



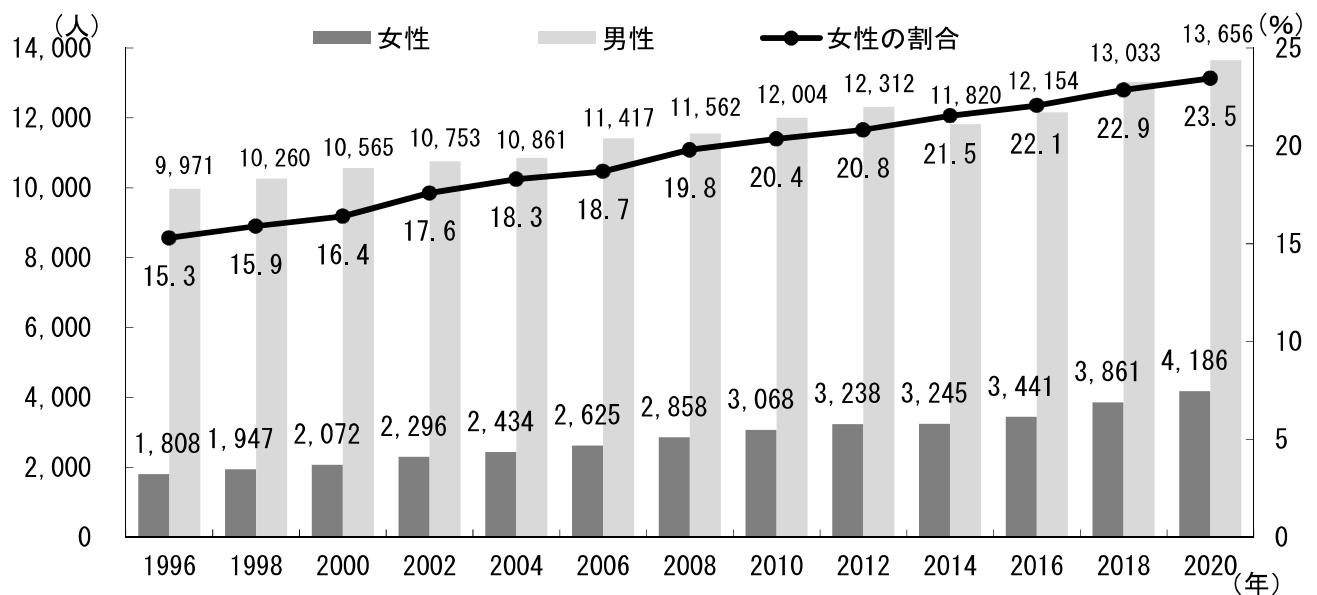
※各年度3月31日現在

資料：県農業水産局

(2) 女性医師の割合

県内の医師に占める女性の割合は、2020年12月31日現在で23.5%となっており、年々増加傾向にある。

図16 女性医師の割合の推移(愛知県)



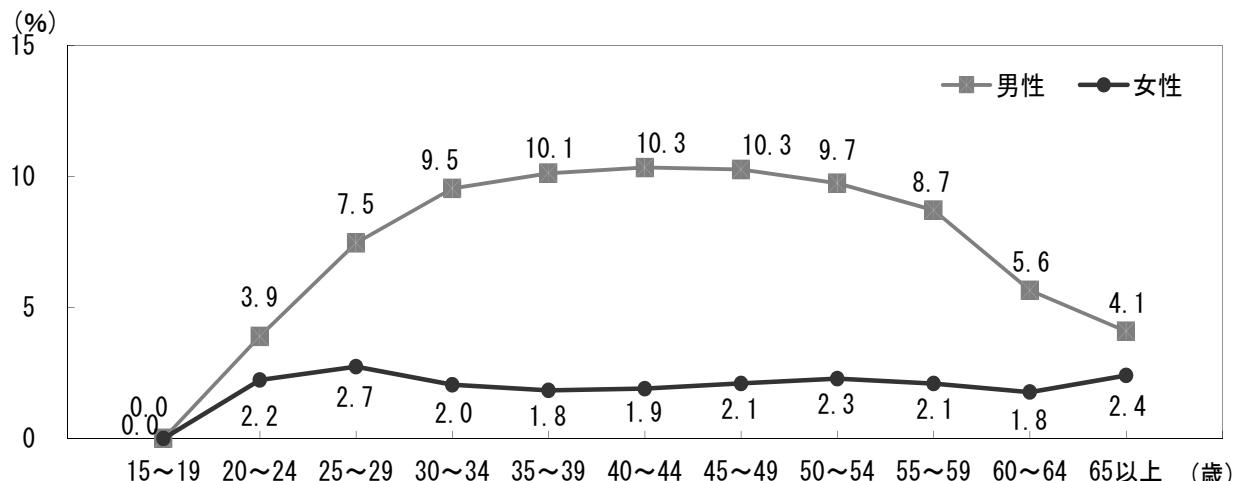
※各年12月31日現在 資料：厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師統計」

5 仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)をめぐる状況

(1) 長時間労働の就業者の割合

総務省「2021年労働力調査」によると、週労働時間が60時間以上である人の割合は、20歳以上のすべての年代で女性よりも男性の方が高くなっている。特に子育て世代にあたる35～49歳の男性の割合が高くなっている。

図17 週労働時間が60時間以上の就業者の割合（全国）

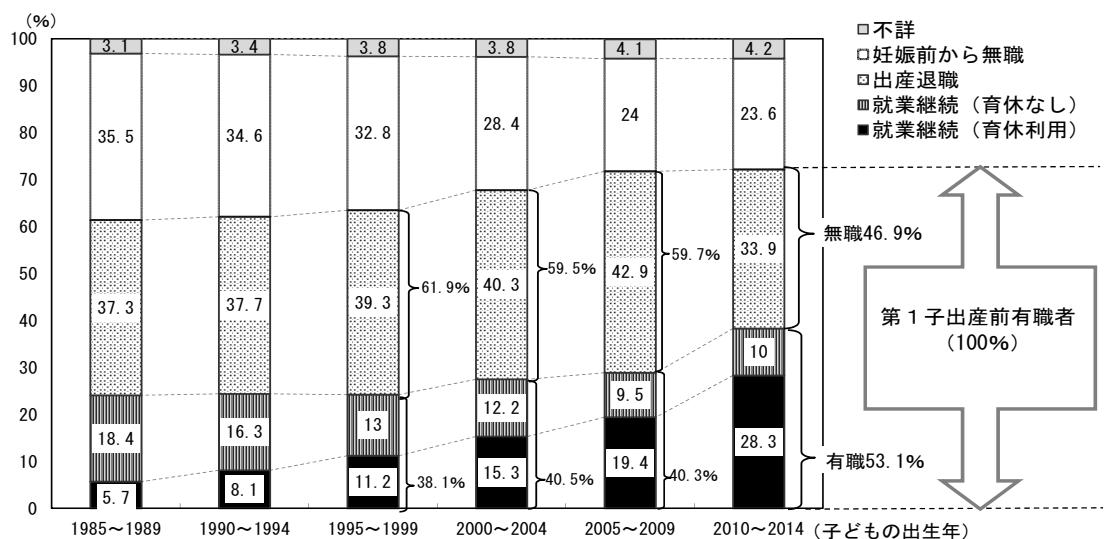


資料：総務省「2021年労働力調査」

(2) 出産前後の継続就業の割合

第一子出産前後に就業を継続する割合は、これまで4割前後で推移してきたが、2010～2014年で約5割へと上昇した。また、育児休業を取得して就業継続した女性は、育児休業法成立前の1985～1989年の5.7%から28.3%へと大幅に上昇した。

図18 子どもの出生年別第1子出産前後の妻の就業経歴（全国）



※国立社会保障・人口問題研究所「第15回出生動向基本調査（夫婦調査）」より作成。

※第1子が1歳以上15歳未満の子を持つ初婚どうし夫婦について集計。

※出産前後の就業経歴 就業継続(育休利用)—妊娠判明時就業～育児休業取得～子ども1歳時就業
就業継続(育休なし)—妊娠判明時就業～育児休業取得なし～子ども1歳時就業
出産退職—妊娠判明時就業～子ども1歳時無職
妊娠前から無職—妊娠判明時無職～子ども1歳時無職

資料：内閣府「令和4年版男女共同参画白書」

II 男女共同参画社会に向けての意識改革

「夫は外で働き、妻は家庭を守るべき」という性別に基づく固定的な役割分担意識について、2022年に県が実施した調査においては、”反対”（「反対」+「どちらかといえば反対」）が55.9%であったのに対し、”賛成”（「賛成」+「どちらかといえば賛成」）が25.2%と、”反対”が50%を超えた。

”反対”と回答した割合は、年齢別では20歳代が最も高くなっている。

図19-1 「夫は外で働き、妻は家庭を守るべき」という考え方 【総数、性別】

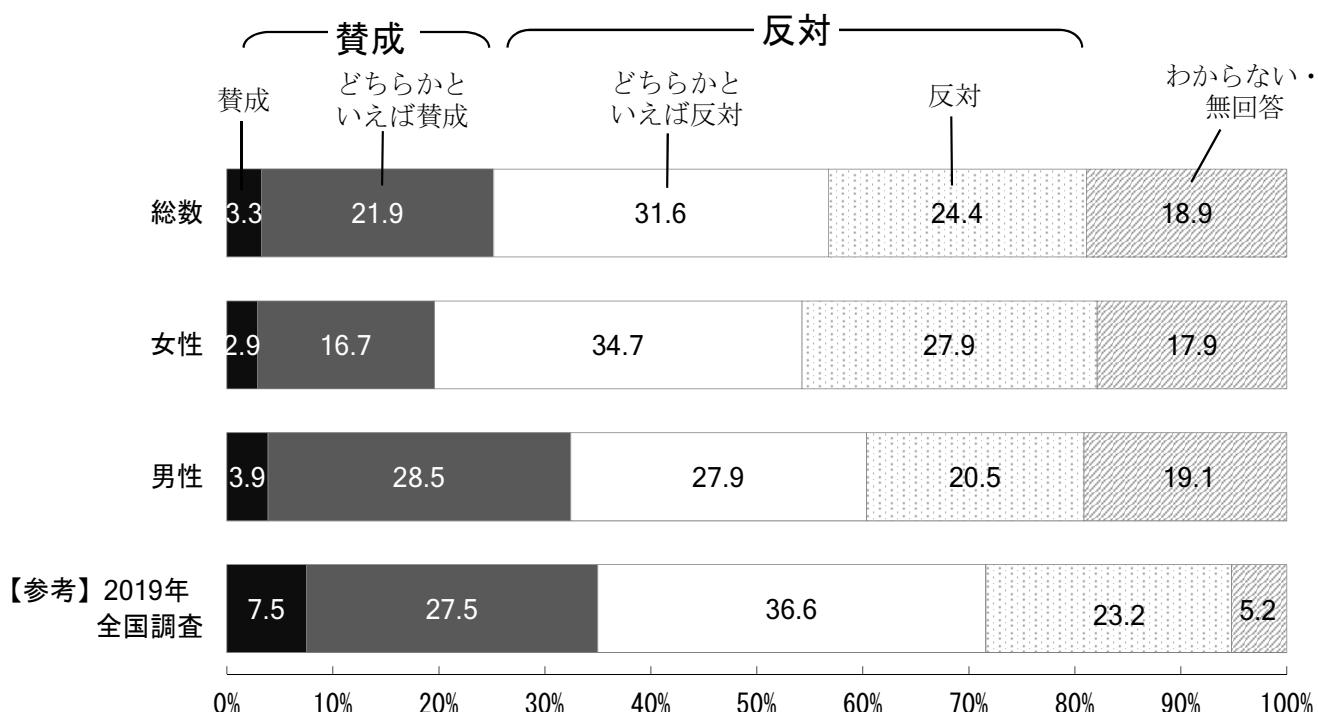
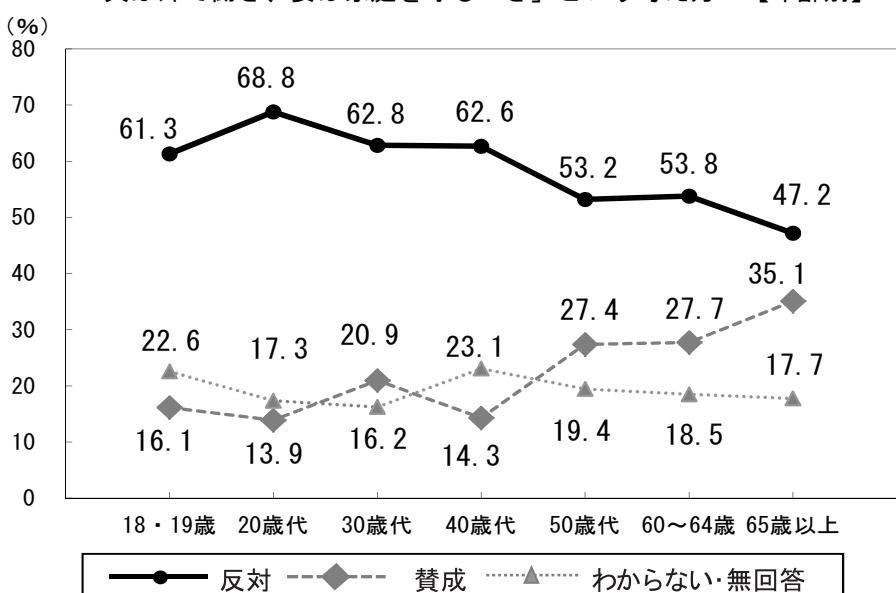


図19-2 「夫は外で働き、妻は家庭を守るべき」という考え方 【年齢別】



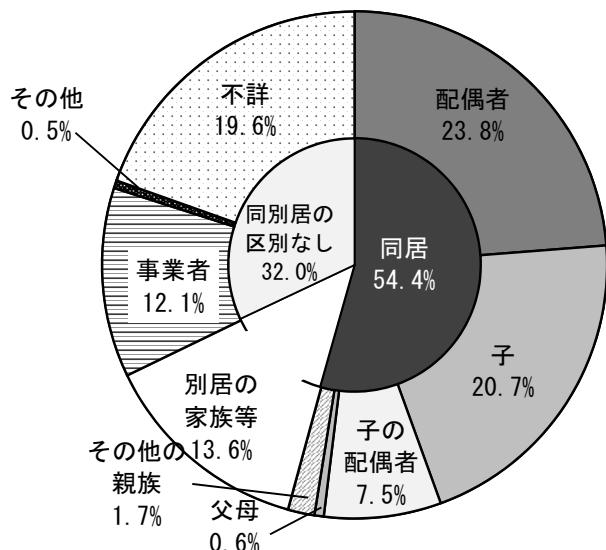
資料：県政策企画局「2022年度県政世論調査」（2022年7月調査）
内閣府「男女共同参画社会に関する世論調査」（2019年9月調査）

III 安心して暮らせる社会づくり

1 高齢男女の健康と自立

同居の主な介護者のうち、65.0%が女性となっている。また、要介護者との続柄を見ると、配偶者が介護者全体の23.8%と最も高くなっている。

図20 要介護者から見た主な介護者の続柄（全国）



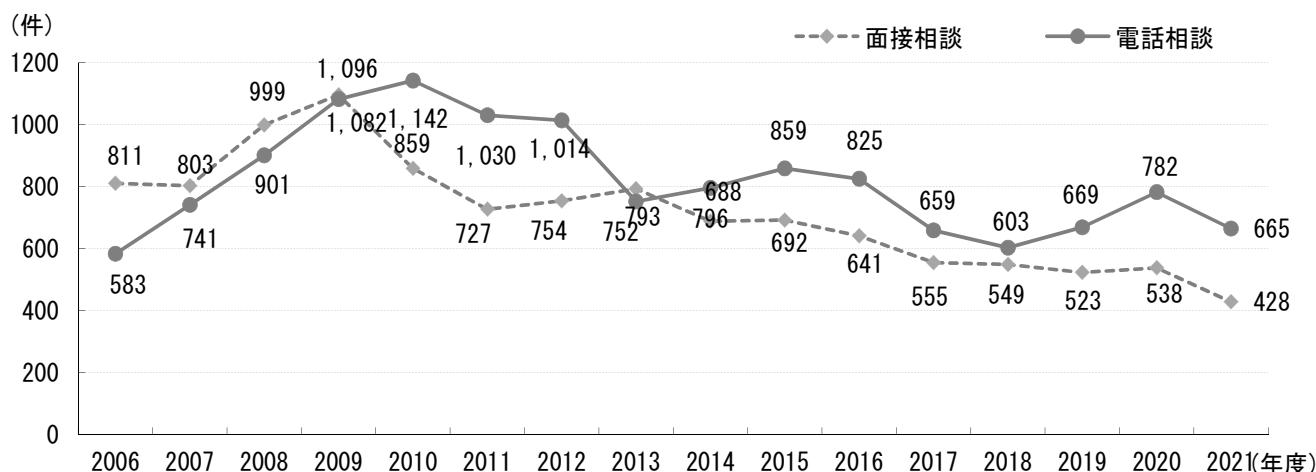
同居の主な介護者の男女内訳		
	女	男
2007年	71.9%	28.1%
2010年	69.4%	30.6%
2013年	68.7%	31.3%
2016年	66.0%	34.0%
2019年	65.0%	35.0%

資料：厚生労働省「2019年国民生活基礎調査」

2 DV(ドメスティック・バイオレンス)の相談件数

2021年度に愛知県女性相談センターに寄せられたDVに関する相談件数は、面接相談428件、電話相談665件となっている。

図21 DV相談件数の推移（愛知県）



資料：県福祉局

3 性差を踏まえた健康づくりの支援

(1) 平均寿命

2020年の平均寿命は女性87.44歳、男性81.59歳であり、女性が男性より5.85歳上回っている。

表8 平均寿命の推移

	愛知県		全国	
	女性（歳）	男性（歳）	女性（歳）	男性（歳）
1975年	76.79	72.66	76.89	71.73
1985年	80.78	75.56	80.48	74.78
1990年	82.03	76.47	81.90	75.92
1995年	83.16	76.87	82.85	76.38
2000年	84.51	77.99	84.60	77.72
2005年	85.21	78.88	85.52	78.56
2010年	86.14	79.62	86.30	79.55
2015年	86.66	81.03	86.99	80.75
2020年	87.44	81.59	87.71	81.56
2021年	—	—	87.57	81.47

※全国データについて、2020年までは完全生命表、それ以降の年次は簡易生命表による。

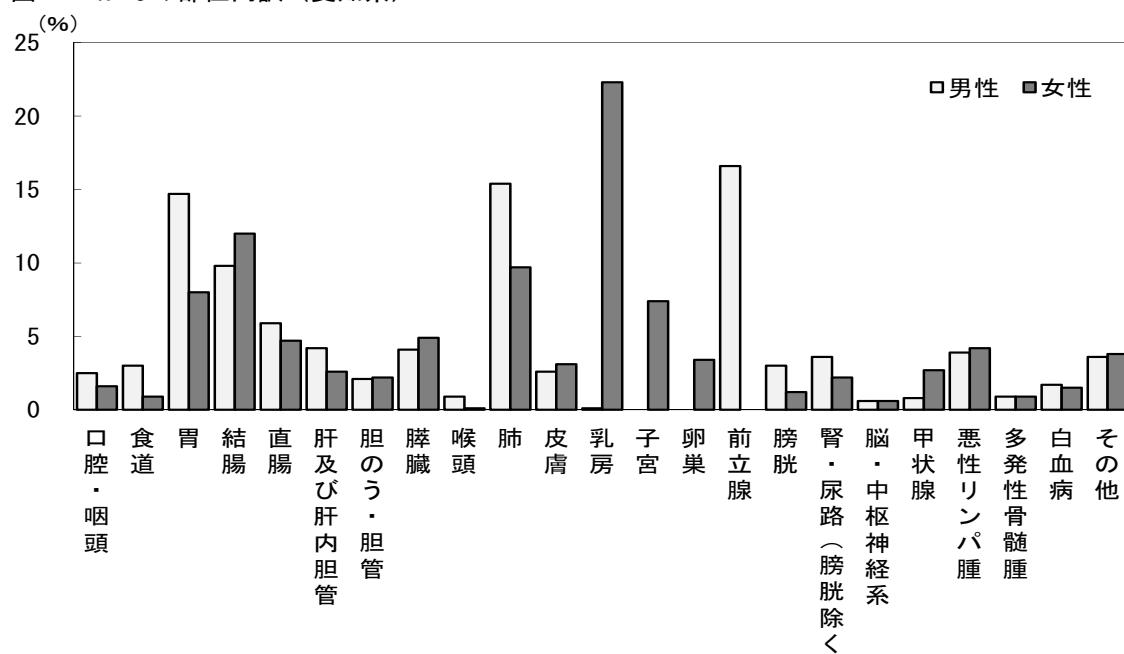
※2021年の愛知県データについては、未算出のため空欄としている。

資料：県保健医療局「2020年愛知県民の平均余命について」、厚生労働省「令和3年簡易生命表の概況」

(2) がんの部位内訳

「愛知県のがん統計」によると、がんに罹患した人のうち、女性では「乳がん」にかかった人が最も多いのに対し、男性では「胃がん」、「肺がん」、「前立腺がん」にかかった人が多くなっている。

図22 がんの部位内訳（愛知県）



※集計期間は罹患年月日が2018年1月1日から12月31日の間、集計時期は2021年2月2日

資料：県保健医療局「愛知県のがん統計」

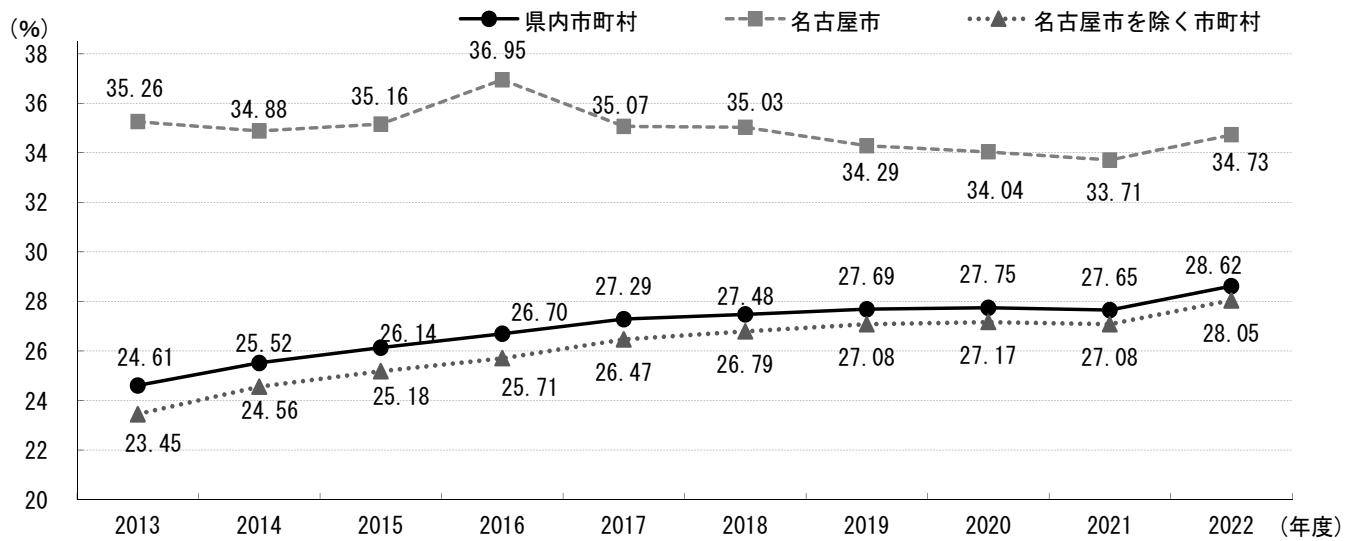
計画の推進

市町村推進体制

2022年4月1日現在の県内市町村の審議会等委員への女性の登用率は、28.62%となった。(図23)

男女共同参画計画を策定しているのは49市町村で、策定率は90.74%である。(図24)

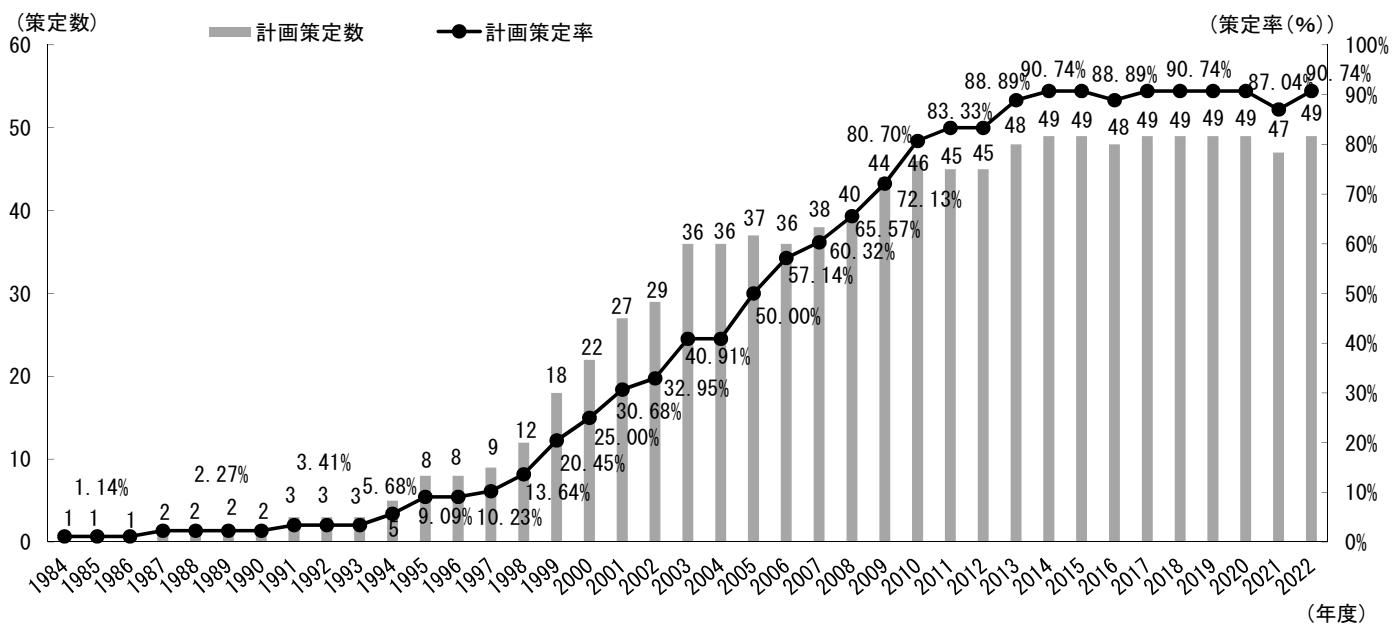
図23 市町村の審議会等委員への女性の登用率の推移



※各年4月1日現在、県内市町村は広域設置の審議会を含む。

資料：県県民文化局

図24 市町村の男女共同参画計画策定率の推移



※各年4月1日現在

資料：県県民文化局